

# 農林水産業の動向

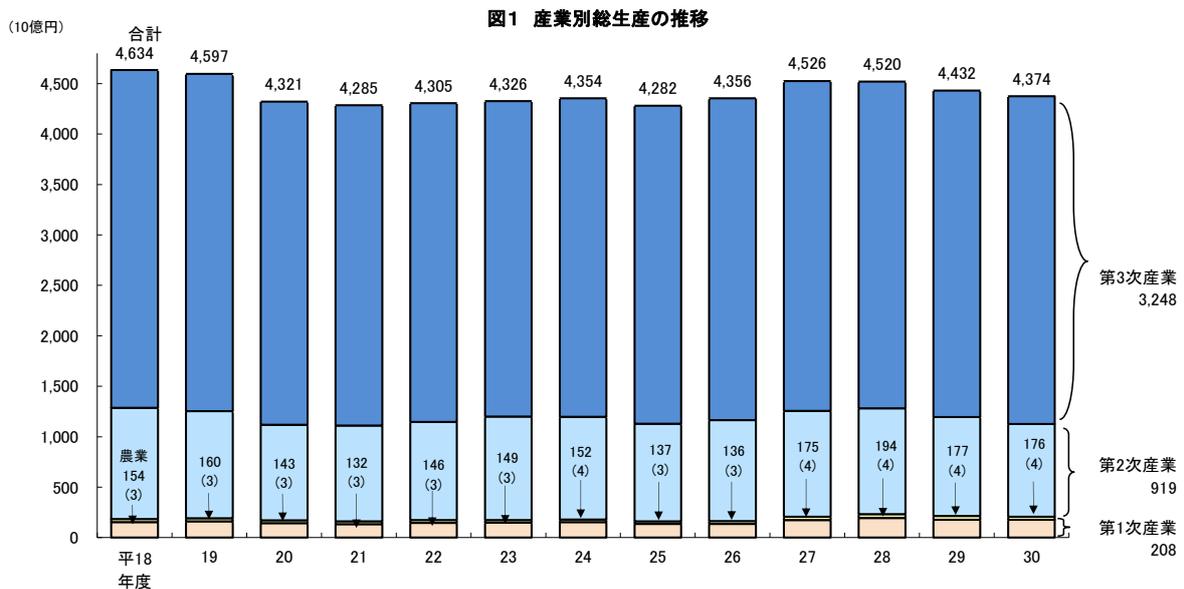
## 1 本県農林水産業の地位

### (1) 位置付け

#### ～全国より高い第1次産業純生産割合～

県内総生産に占める第1次産業の割合（平成30年）は4.7%、全産業の就業人口に占める第1次産業の割合（平成30年）は11.8%と、それぞれ全国平均の1.1%、4.0%に比べ高い水準となっている（図1、図2、図3）。

また、平成27年の産業連関表からみると、県全体の総移輸出額に占める第1次産業の割合は10.3%、農水産物の供給先である製造業（食料品）が11.4%で、第1次産業生産が県経済に及ぼす影響は依然として大きく、農林水産業は本県の基幹産業として位置付けられる（図4）。



資料: 青森県県民経済計算

図2 産業別総生産構成割合(平成30年)

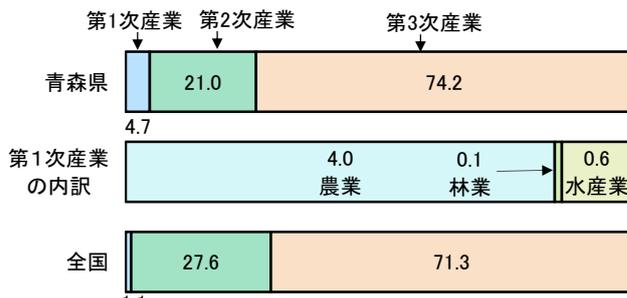


図3 就業人口に占める第1次産業就業人口の割合(平成30年)

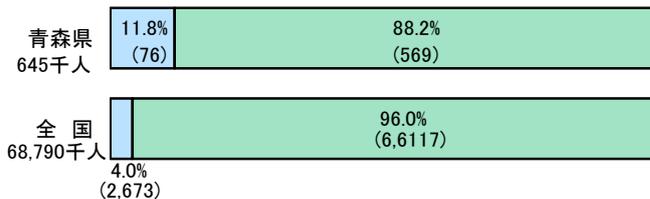
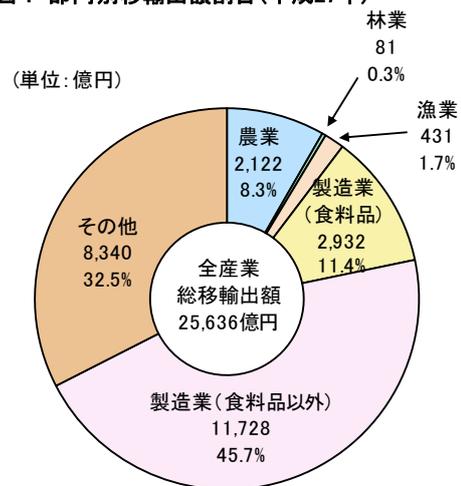


図4 部門別移輸出額割合(平成27年)



～農業産出額の伸び率は全国トップ～

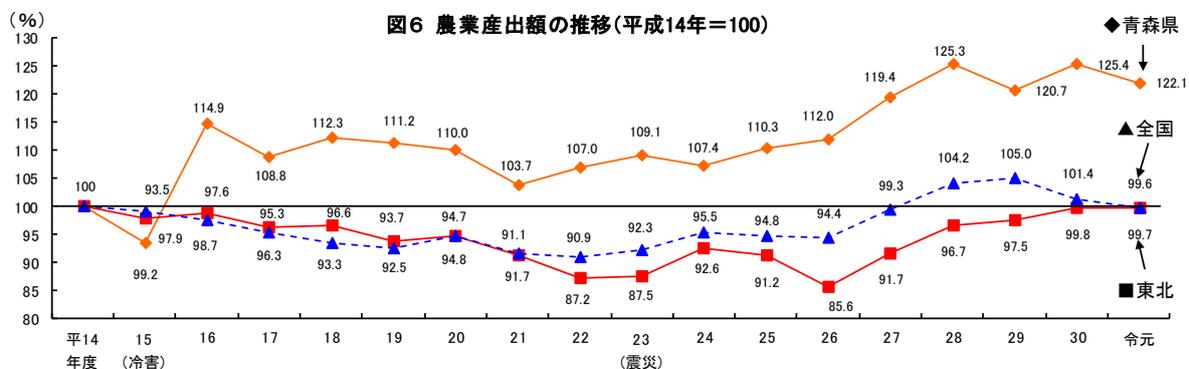
全国的に農業産出額が伸び悩んでいる中、令和元年の本県の農業産出額は 3,138 億円で、都道府県別では、全国 7 位、東北 6 県では、平成 16 年から 16 年連続で 1 位となっている (図 5)。

また、「攻めの農林水産業」の取組がスタートする前の平成 14 年を基準とした伸び率は 122.1%となっており、全国 1 位となった (図 6)。

図5 令和元年農業産出額(実額)

順位	都道府県名	農業産出額 (億円)	(参考) 平成30年順位
1	北海道	12,558	1
2	鹿児島	4,890	2
3	茨城	4,302	3
4	千葉	3,859	4
5	宮崎	3,396	5
6	熊本	3,364	6
<b>7</b>	<b>青森</b>	<b>3,138</b>	<b>7</b>
8	愛知	2,949	8
9	栃木	2,859	9
10	岩手	2,676	10
11	山形	2,557	12
15	福島	2,086	17
18	宮城	1,932	18
19	秋田	1,931	19

(資料:農林水産省生産農業所得統計)



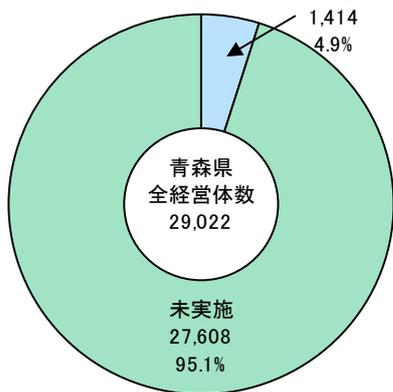
資料:生産農業所得統計をもとに農林水産政策課作成

～農産物の加工に取り組む経営体は全国7位～

青森県の農業生産関連事業を行っている経営体は、全経営体の4.9%に当たる1,414経営体で、その割合は沖縄に続き2番目に低く、数は全国39位となっている(図7)。

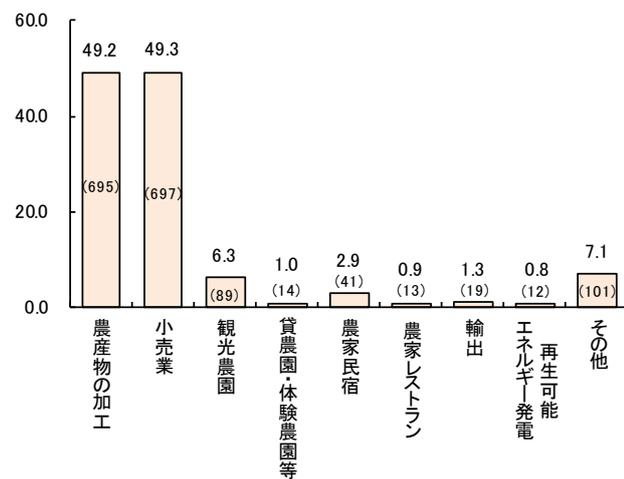
また、農産物の加工に取り組む経営体は、農業生産関連事業を行う経営体数の49.2%に当たる695経営体で、その割合は全国で6番目に高く、数は全国13位となっている(図8)。また、農家民宿に取り組む経営体の割合は全国で7番目に高く、その数は全国8位となっている。

図7 農業生産関連事業を行っている経営体数(青森県、令和2年)



資料: 農林業センサス

図8 事業種類の割合(青森県、令和2年)



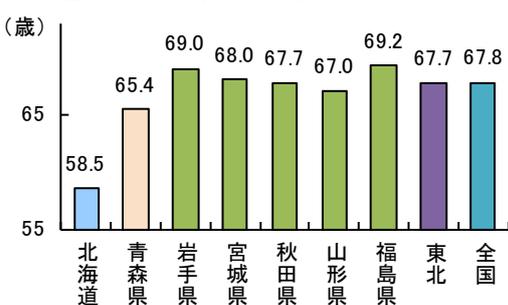
資料: 農林業センサス

～基幹的農業従事者(個人経営体)の平均年齢は全国で2番目に若い～

青森県の基幹的農業従事者(個人経営体)の平均年齢は65.4歳で、東北の67.7歳、全国の67.8歳に比べ約2歳若い(図9、図10)。

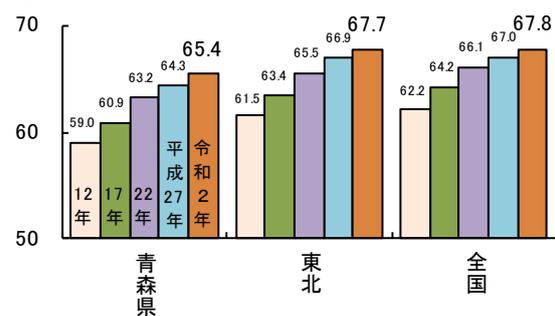
また、都道府県別で比較すると、北海道に続き全国で2番目に若い。

図9 基幹的農業従事者の平均年齢(男女計、令和2年)



資料: 農林業センサス

図10 基幹的農業従事者数の平均年齢の推移



(注)令和2年以降、調査母数が販売農家から個人経営体に変更となったことから、データは接続しない

資料: 農林業センサス

## (2) 主要指標

～農業産出額は全国7位～

全国に占める本県農業の地位を農業産出額でみると、令和元年の全国順位は7位で、品目別ではりんごが1位を占めるなど、全国的にみても主要な農業県となっている。

区 分	単位	年次	青森県	東 北	全 国	青 森 /東北	青 森 /全国	東北 順位	全国 順位
農 林 業 経 営 体	経営体	2	29,362	196,614	1,092,250	14.9	2.7	5	14
農 業 経 営 体	経営体	2	29,022	194,193	1,075,705	14.9	2.7	4	13
個 人 経 営 体	経営体	2	28,232	187,885	1,037,342	15.0	2.7	4	13
主 業 経 営 体	経営体	2	11,604	44,551	230,855	26.0	5.0	1	2
主 副 業 別									
準 主 業 経 営 体	経営体	2	3,313	30,655	142,538	10.8	2.3	6	18
副 業 的 経 営 体	経営体	2	13,315	112,679	663,949	11.8	2.0	6	24
団 体 経 営 体	経営体	2	790	6,308	38,363	12.5	2.1	6	22
法 人 経 営 体	経営体	2	646	4,266	30,707	15.1	2.1	5	20
林 業 経 営 体	経営体	2	678	5,133	34,001	13.2	2.0	4	19
基 幹 的 農 業 従 事 者	人	2	48,083	249,712	1,363,038	19.3	3.5	2	7
平 均 年 齢	歳	2	65.4	67.7	67.8	—	—	(若さ)1	(若さ)2
総 農 家 戸	戸	2	36,465	270,079	1,747,079	13.5	2.1	1	25
販 売 農 家 戸	戸	2	28,062	186,191	1,027,892	15.1	2.7	3	35
農 業 就 業 人 口	人	27	64,746	375,640	2,096,662	17.2	3.1	3	9
平 均 年 齢	歳	27	63.8	66.2	66.4	—	—	(若さ)1	(若さ)2
耕 地 面 積	ha	2	149,800	827,100	4,372,000	18.1	3.4	1	4
田	ha	2	79,400	595,800	2,379,000	13.3	3.3	6	10
畑	ha	2	70,400	231,300	1,993,000	30.4	3.5	1	3
耕 地 利 用 率	%	令元	80.5	83.6	91.4	—	—	5	39
水 稻 収 穫 量	t	2	282,200	2,236,000	7,763,000	12.6	3.6	5	10
り ん ご 収 穫 量	t	2	463,000	600,700	763,300	77.1	60.7	1	1
乳 用 牛 飼 養 頭 数	頭	2	11,800	99,200	1,352,000	11.9	0.9	4	19
肉 用 牛 飼 養 頭 数	頭	2	53,700	334,500	2,555,000	16.1	2.1	3	12
野 菜 栽 培 延 べ 面 積	ha	令元	15,726	48,200	423,200	32.6	3.7	1	6
農 業 産 出 額	億円	令元	3,138	14,319	88,938	21.9	3.5	1	7
主 要 作 物									
米	億円	令元	596	4,876	17,426	12.2	3.4	6	11
野 菜	億円	令元	642	2,345	21,515	27.4	3.0	1	13
果 実	億円	令元	914	2,147	8,399	42.6	10.9	1	1
う ち り ん ご	億円	令元	869	—	—	—	—	1	1
畜 産	億円	令元	885	4,358	32,107	20.3	2.8	2	10
生 産 農 業 所 得	億円	令元	1,162	5,336	33,215	21.8	3.5	1	6
食 料 自 給 率 (カ ロ リ ー ベ ー ス)	%	令元	123	—	38	—	—	3	4
食 料 自 給 率 (生 産 額 ベ ー ス)	%	令元	241	—	66	—	—	1	3
農 家 総 所 得	千円	28	5,095	4,647	5,212	109.6	97.8	1	—
農 家 所 得 ①	千円	28	3,612	2,951	3,260	122.4	110.8	1	—
農 業 所 得 ②	千円	28	2,682	1,664	1,851	161.2	144.9	1	—
農 業 生 産 関 連 事 業 所 得	千円	28	1	23	6	4.3	16.7	5	—
農 外 所 得	千円	28	929	1,264	1,403	73.5	66.2	4	—
農 業 依 存 度 ② / ①	%	28	74.3	56.4	50.7	131.8	146.5	1	—

～漁業生産量は全国5位、産出額は6位～

全国に占める本県水産業の地位をみると、令和元年の漁業生産量が全国5位、産出額が6位であり、全国有数の水産県となっている。魚種別では、いか類、わかさぎ及びしらうおの漁獲量が全国1位、しじみの漁獲量及びほたてがいの生産量が全国2位となっている。

区 分	単位	年次	青森県	全 国	青森 ／全国	全国 順位	備 考
漁 業 経 営 体	経営体	30	3,702	79,067	4.7	3	農林水産省 2018年漁業センサス
漁 業 就 業 者	人	30	8,395	151,701	5.5	3	農林水産省 2018年漁業センサス
男	人	30	6,921	134,186	5.2	3	
女	人	30	1,474	17,515	8.4	4	
海 岸 線 延 長	km	30	794.9	35,613.9	2.2	13	国土交通省「令和元年度版海岸統計」 (平成31年3月31日現在)
沿 岸 市 町 村	市町村	2	22	—	—	—	令和2年4月1日現在
沿 岸 市	市	2	6	—	—	—	
沿 岸 町	町	2	11	—	—	—	
沿 岸 村	村	2	5	—	—	—	
漁 港 数	港	2	85	2,790	3.0	14	水産庁調べ (令和2年4月1日現在)
水 産 業 協 同 組 合 等	団体	2	96	4,277	2.2	—	青森県：県水産振興課調べ (令和2年12月1日現在)  全国：水産庁漁政部 「水産業協同組合年次報告」 (令和2年3月31日現在)
漁 業 協 同 組 合	団体	2	82	1,823	4.5	—	
海 面	団体	2	47	939	5.0	—	
内 水 面	団体	2	33	795	4.2	—	
業 種 別	団体	2	2	89	2.2	—	
漁 業 生 産 組 合	団体	2	9	466	1.9	—	
水 産 加 工 業 共 同 組 合	団体	2	2	92	2.2	—	
連 合 会	団体	2	3	73	4.1	—	
漁 業 生 産 量	t	元	183,524	4,196,309	4.4	5	農林水産省 「令和元年漁業・養殖業生産統計年報」
海 面 漁 業 ・ 養 殖 業	t	元	179,611	4,143,434	4.3	5	
内 水 面 漁 業 ・ 養 殖 業	t	元	3,913	52,875	7.4	5	
漁 業 産 出 額	百万円	元	52,670	1,348,373	3.9	6	農林水産省 「令和元年漁業産出額」
海 面 漁 業	百万円	元	38,058	868,171	4.4	5	
海 面 養 殖 業	百万円	元	14,612	480,202	3.0	14	
水 産 加 工 品 生 産 量	t	31	97,839	2,819,771	3.5	7	農林水産省 「令和元年水産加工統計調査」
水 産 加 工 品 生 産 額	百万円	30	96,596	2,928,945	3.3	8	経済産業省 「平成30年工業統計調査」
産 地 魚 市 場	箇所	31	18	—	—	—	県総合販売戦略課調べ
消 費 地 市 場	箇所	31	2	—	—	—	

### (3) 地域別概要

#### ～地域特性を生かした特色ある農業展開～

地域別の農業産出額は、東青・中南・西北農業地域では、米とりんごが上位を占め、特に中南農業地域は、世界でも有数のりんごの一大産地を形成している。

また、三八・上北・下北農業地域では、米、畜産物、野菜が重要な地位を占めている。

県全体の産出額の作目別構成比は、多い順に、畜産、りんご主体の果実、野菜、米で、バランスが取れた構成となっている（図1、図2）。

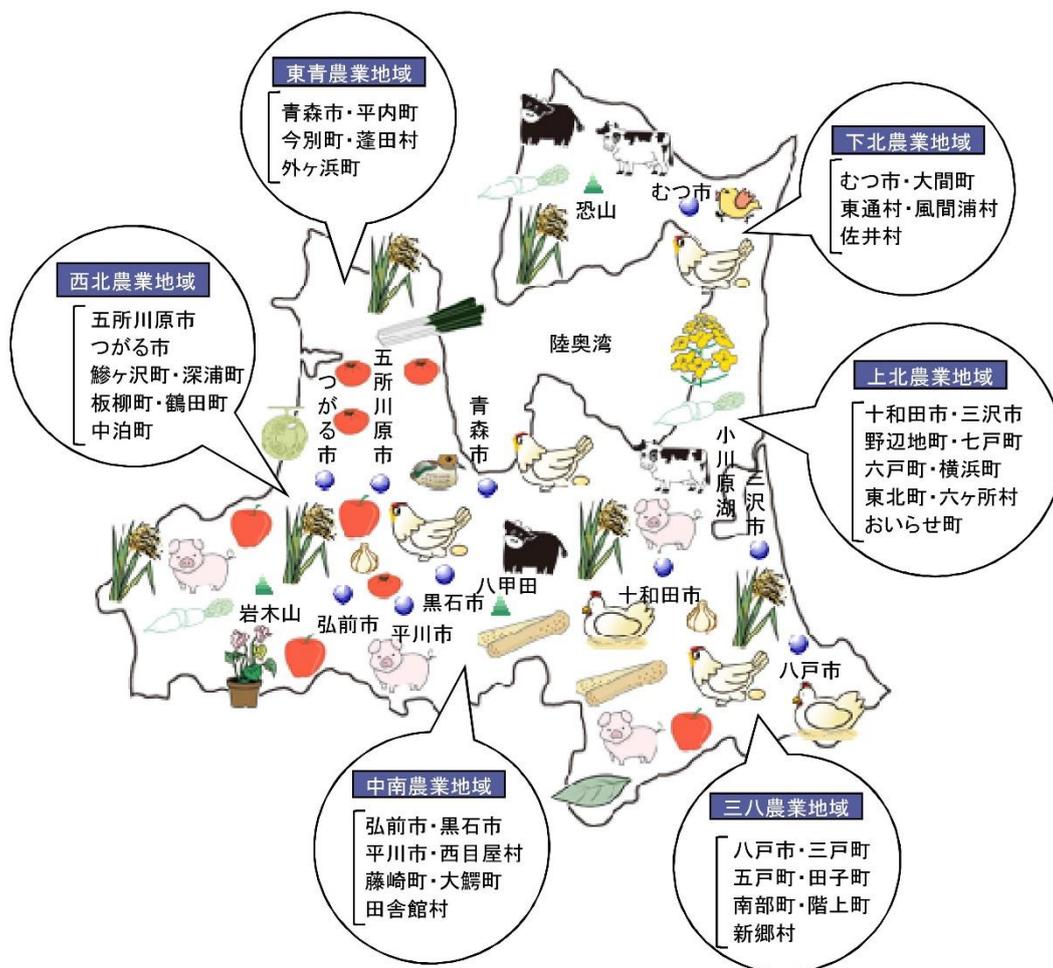
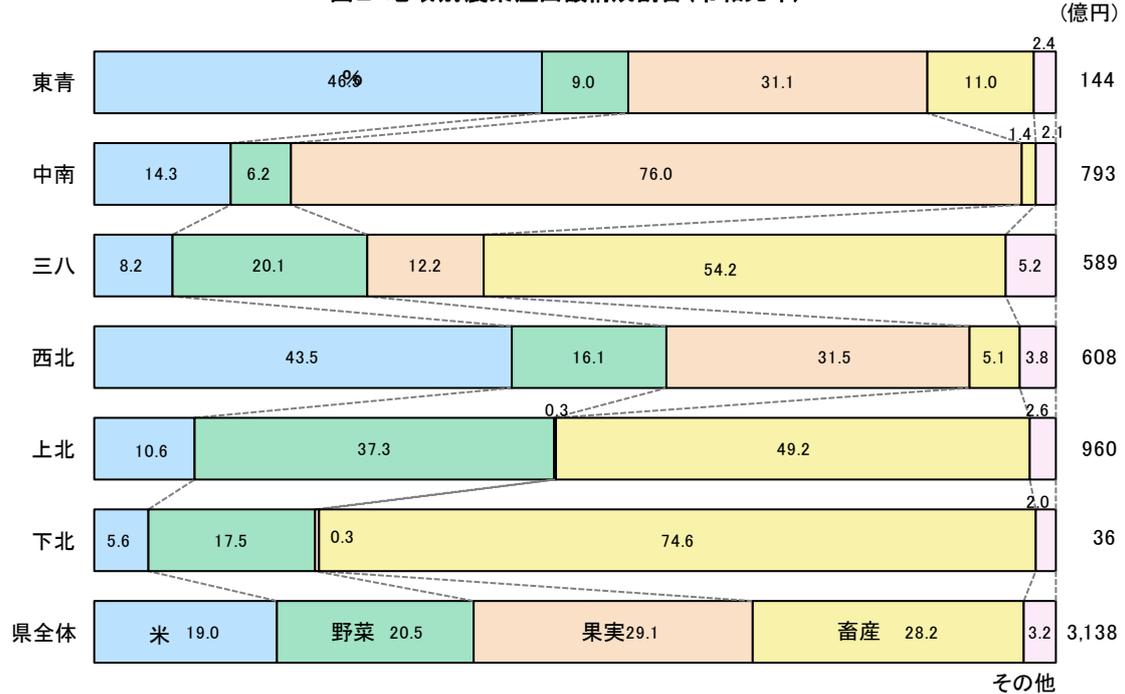


図1 地域別農畜産物産出額上位品目(令和元年)

順位	県計	東青	中南	三八	西北	上北	下北
1	果実	米	果実	野菜	米	野菜	乳用牛
2	野菜	果実	米	ブロイラー	果実	豚	肉用牛
3	米	野菜	野菜	鶏卵	野菜	肉用牛	野菜
4	豚	—	—	—	—	—	—
5	ブロイラー	—	—	—	—	—	—

資料: 生産農業所得統計

図2 地域別農業産出額構成割合(令和元年)



資料: 生産農業所得統計

図3 地域別農家数及び農業就業人口(平成27年)

(単位: 戸、人)

区分	総農家数	販売農家	農業就業人口			農業就業人口
			専業	兼業		
				第1種	第2種	
東青	3,681	2,469	863	401	1,205	4,250
中南	13,571	11,317	4,397	2,610	4,310	22,087
三八	8,212	5,664	2,190	936	2,538	10,469
西北	9,592	8,276	3,405	1,952	2,919	15,547
上北	8,394	6,704	2,267	1,405	3,032	11,703
下北	1,331	436	187	37	212	690
県全体	44,781	34,866	13,309	7,341	14,216	64,746

資料: 農林業センサス

図4 地域別耕地面積(令和2年)

(単位: ha)

区分	耕地面積	耕地面積	
		田	畑
東青	12,432	8,384	4,042
中南	28,593	11,700	16,873
三八	20,830	7,437	13,396
西北	37,930	27,935	9,977
上北	44,437	22,306	22,132
下北	5,658	1,606	4,058
県全体	149,800	79,400	70,400

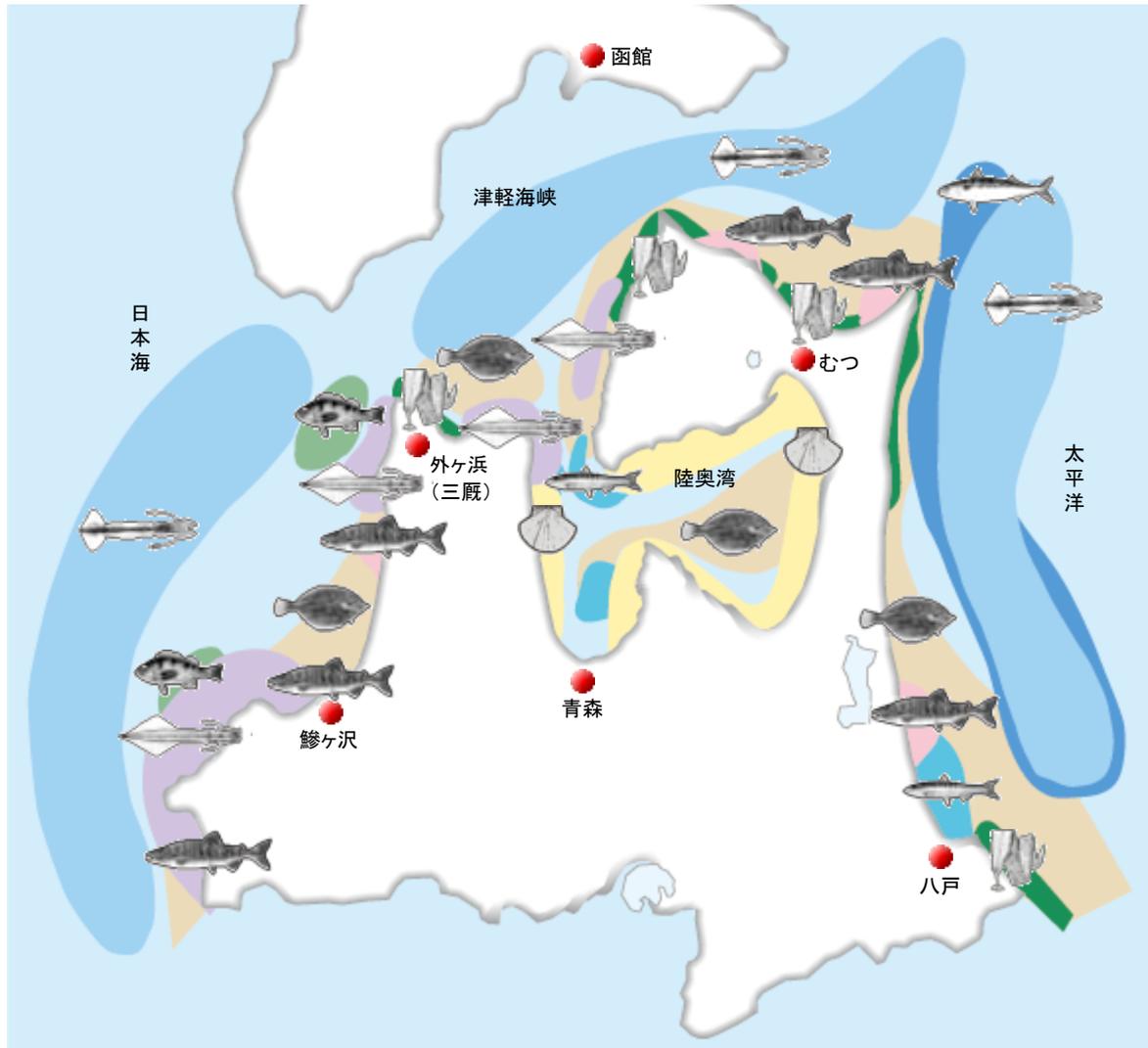
資料: 作物統計

(注) 端数を四捨五入しているため計と内訳が一致しない

～海域別漁場利用と漁獲魚種～

本県周辺は太平洋、津軽海峡、日本海と本邦有数の大型内湾である陸奥湾の4海域に大別される。それぞれの海域では海域特性に応じて様々な漁業、養殖業が行われており、漁獲、生産される魚種も多種多様となっている。海域ごとの主な漁業種類と漁獲魚種では、太平洋海域では刺網、定置網、一本釣り、いか釣り、小型底曳網、沖合底曳網、大中型まき網の各漁業でさけ、するめいか、さば、いわし、ひらめなどが、津軽海峡海域では刺網、定置網、一本釣り、いか釣り、採介藻の各漁業でまぐろ、さけ、するめいか、ひらめ、こんぶなどが、陸奥湾海域ではほたてがい養殖、刺網、底建網の各漁業でほたてがい、かれい類、なまこ、まだらなどが、日本海海域では定置網、底建網、刺網、一本釣り、沖合底曳網、いか釣りの各漁業でまぐろ、うすめばる、ひらめ、するめいかなどがそれぞれ漁獲される。

青森県内の海と漁獲魚種



■ 凡例		するめいか		いわし		こんぶ・わかめ
		やりいか		ほたてがい		さけ・ます
		さば		かれい・ひらめ		めばる